

江東区議会議員

鈴木あやこ

2015年10月号（秋号） Vol.31

●発行者：江東区議会 維新・民主・無所属クラブ
江東区東陽 4-11-28 江東区役所内 TEL：03-3647-9111（大代表）
●発行責任者：鈴木綾子 ●連絡先：鈴木あやこ事務所 江東区豊洲 4-10-18-622
TEL & FAX：03-3536-4251 Email：suzukiayako2011@mail.goo.ne.jp

鈴木あやこのプロフィール

1975年2月18日生まれ。成城大学卒業後、(株)NTT ドコモ勤務。猿江、潮見の居住を経て、豊洲在住。働く若い世代を代弁する女性議員が不在、という江東区議会の構成に問題意識を持ち、在職中に早稲田大学大学院で政策を学び、2011年江東区議会議員に初挑戦・初当選。最年少女性議員として、待機児童問題、子育て・介護など、ワーク・ライフ・バランス政策に注力。インターネットによる情報発信や、対話型の区政報告会「あやこcafé」の毎月実施など、「区政の見える化」を推進。
2015年 江東区議会議員選挙にて2期目の当選。

- ★ 所属委員会（2014年度）
 - 区民環境委員会 副委員長／医療・介護制度特別委員会 委員
 - 青少年問題協議会委員／江東区防災協議会 委員
- ★ マニフェスト大賞 副実行委員長
- ★ 趣味：料理・まち歩き・水辺歩き

鈴木あやこホームページ（PC版）

<http://www.suzukiayako.com>

鈴木あやこホームページ（携帯版）

<http://www.suzukiayako.myp.jp>

Facebook（鈴木綾子）

<https://www.facebook.com/suzukiayako2011>

Twitter

https://twitter.com/ayako_suzuki

地域イベント参加・視察報告

富岡八幡宮 ニノ宮神輿連合渡御（8月16日）

富岡八幡宮のニノ宮神輿連合渡御。豊洲の皆さんと、富岡八幡宮のニノ宮神輿を担がせて頂きました。豊洲の町名の入った「高張」(提灯)を持ち、御神輿の前を歩かせて頂きました。



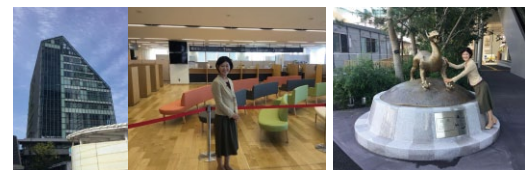
豊洲水彩まつり2015（9月12日）

豊洲の水辺の風物詩となっている水彩まつりが芝浦工大船着き場前の水辺空間で開催されました。運河ルネサンス協議会に参加されている豊洲の町会、自治会をはじめとする地域住民の皆さん、商店街、企業、学校関係の皆さんなど様々な方々が参加され、大盛況。私は、キャナルバーを、豊洲商友会の皆さんと一緒に手伝い。水辺の活性化、応援しております！



豊洲シビックセンター開所式（9月23日）

「豊洲シビックセンター」の開所式に出席しました。地上12階、地下1階建の複合施設。保育相談・申込受付に新たに対応する「豊洲特別出張所」「豊洲文化センター」「豊洲図書館」が一体化。現代の里山を意識し、緑に面したテラスやテーブル等があり、くつろげる空間です。
9月の決算委員会ではカフェの設置や、区民広場の有効活用等を提案させて頂きました。みなさま、ぜひ、ご活用ください。



鈴木あやこ 区政報告座談会「あやこCafé」のご案内

江東区のまちづくりについて、みなさまとざっくばらんに対話する区政報告座談会「あやこcafé」お気軽にお越しください！

第54回：平成27年10月29日（木）19:00～20:30

豊洲文化センター 第3研修室（江東区豊洲 2-2-18）

第55回：平成27年11月30日（月）19:00～20:30

豊洲文化センター 和室（江東区豊洲 2-2-18）



鈴木あやこの議会質問～決算審査特別委員会編～

1. 豊洲シビックセンターの活用について

質問：「カフェの設置の可能性について」

9月24日にオープンした豊洲シビックセンターには、特別出張所・ホール・図書館・文化センターなどに緑に囲まれた椅子やテーブルなどが配置されており、地域の憩いの場として、既に活用頂いている。

現状は館内には自動販売機が4台設置されているが、館内にカフェや売店を設置することはできないか。

答弁（豊洲特別出張所長）：

11階の区民広場については、テーブルや椅子などを置き、区民の憩いの場として一般開放を実施する。また、ここは貸しスペースとするのではなく、必要に応じて区の行政事業（マイナンバー制度個人番号カード交付窓口、保育園一斉入所受付、行政書士相談会等）での使用を予定している。

現時点ではカフェの設置は想定していなかったが、11階にはパントリーの設備をあるため、今後カフェを設置することはひとつの選択肢である。

状況をみて区民に親しんでいただける空間となるよう何か工夫ができないか検討していく。



2. 江東区ハニー・ビー・プロジェクトについて

質問：江東区ハニービープロジェクトは豊洲シビックセンター開設の遅れなどもあり、今年度は江東区防災センター屋上で実施したところ100kg超の収穫。「るーくる」での販売も7月と9月の2回行い両日共にすぐ売り切れるなどと大好評と聞いている。

- ① 本事業の平成26年度中の取り組み及び、目標収穫量。現在の収穫量、販売量と売上実績は。
- ② 本事業は、当初豊洲シビックセンターで実施することになっていたが、実施に向けた課題は。
- ③ プロジェクトを持続可能で、地域活性化にも役立つようなものにするため、文化センター等でミツバチの生態や、ハチミツ活用のアイデアなどを住民参加で考える「ミツバチボランティア養成講座」を開催し卒業生がプロジェクトに参加できる仕組みづくりを考えてはどうか。

答弁（豊洲特別出張所長）：

- ① 当初の目標収穫量は50kgに対し、収穫量は137kg。販売個数は2,250個、売上実績は107万8,750円。
- ② 養蜂を行う場所である屋上の高さ（12階）の問題、風の強さ、周辺の蜜源の状況等、物理的な課題や自然条件等の課題もあるが、安定かつ継続した事業展開には、何より人材の確保・労力の確保が課題と認識。
- ③ 養蜂講座の受講により知識と技術を持ったボランティアの参加が実現すれば、本事業の継続性や発展性は高まると考えている。実現可能性について相談・協議を行っていく。

来年から「18歳選挙権実現へ！」～鈴木あやこの取り組み紹介

鈴木あやは、「若者の政治参画の推進」「投票率の向上」に向けた政策を、議会活動を通じて積極的に推進しています。2016年の参議院選挙から、いよいよ18歳選挙権がスタートしますが、若い世代が政治に興味を持ち、まちづくりに参加しやすい環境づくりにしっかりと取り組んでまいります！

① 学生インターンの受け入れ

2012年春から、これまで14名の大学生インターンを受け入れ、地域活動や研修参加、議会傍聴などを通じ、共に活動。学生に、政治を身近に感じて頂くと同時に、私も「若者視点の政策提言」に役立てています。



② 高校生インターンの受け入れ

来年の参議院選挙から始まる18歳選挙権の実現を前に、2015年夏は大学生に加え、高校生3名のインターン生を受け入れました。選挙管理委員会事務局長による「若者の政治参画の取り組み」、同僚の新人議員と協力し、「議会の仕組みと議員の仕事」、防災施設や清掃施設の見学などを実施。生活に密着した地方政治の実情や、若年投票率向上については考えて頂く機会となりました。参加した高校生のインタビューは、朝日新聞にも紹介されました。



③ 大学・高校における講義・講演

大学（早稲田大学公共経営大学院）、高校（第一学院高校）のゲストティーチャーとしてこれまで4回の講義を担当。「区議会議員の活動」から、「若者のキャリア形成と政治」などをテーマに授業を実施。



④ 「若者の政治参画」イベントの登壇

若者の政治参画を推進するNPO法人ドットジェイピーや、United Youthなどの団体のイベントに多数登壇。国会議員・地方議員、原田謙介さん（ユースクリエイト代表）との対談などを通じ、「政治をもっと身近に」と呼びかけ。



江東区議会 第3回定例会開催報告

江東区議会第3回定例会は、9月15日から10月21日までの会期37日間で開催中です。本定例会では、予算審査特別委員会（補正予算）や、平成26年度の決算審査特別委員会も開催され、江東区の予算が有効に活用されているかを議論しました。鈴木あやは、補正予算審査では、マイナンバー制度について、決算審査では、総務費（シビックセンター等）、土木費（マンション施策）について質問いたしました。